



## 夏の三者面談における氏名の漢字表記確認についてお願い

受験(検)や ESAT-J の書類に記載する氏名表記の確認のためのものです。学校の名簿等に使われる氏名の漢字は、市役所に届け出されている漢字を使用しています。都立高校入試の出願書類、ESAT-J の申し込み等の氏名は、住民票と同じ表記を使います。配付したプリントに記載されている氏名をご確認いただき、間違いがなければ署名をして、訂正がある場合は赤字で訂正をしたうえで署名をし、三者面談の際にお持ちください。担任、生徒本人、保護者の三者で、三者面談時に確認します。今後、受験に関する書類はすべて今回確認させていただいた氏名を記載していただきますよう、お願いします。

## 中3の夏、ここから本当のスタート～“未来の自分”をつくる夏休みに

明日からいよいよ夏休みが始まります。この夏は、みなさんの「進路」と「未来の自分」につながる、とても大切な時間です。1学期の学習やテストを振り返ると、できるようになったこともあれば、まだ不安が残るところもあると思います。ここでいちど立ち止まり、中学1・2年生の内容もふくめて、しっかり復習する夏にしていきましょう。

### 🚢 この夏に大切にしてほしいこと

夏休みは、時間を「自分で決めて使う」期間です。何となく1日が終わってしまうのではなく、次のように「目標」と「計画」を意識してみてください。

🚢 1日の目標・・・きょう何をどこまでやるかを決めてから動く。

例:ワークを○ページまで、英単語を○個、理科の復習を○単元など。

🚢 1週間の目標・・・今週中に終わらせたい範囲をはっきりさせる。

例:1年の数学の復習を終える、模試のやり直しを全部やる、など。

🚢 1か月の目標・・・夏休み全体で達成したいことを決める。

例:5教科の1・2年の復習を一通りやり切る、苦手教科を「ふつう」にする、など。

大事なのは「完璧な計画」ではなく、「決めたことをやり切る」経験を重ねることです。うまくいかなかった日は、なぜうまくいかなかったのかを考え、翌日から計画を少しずつ直していきましょう。

### 🚢 説明会や見学への参加

夏休みのあいだ、多くの高校で説明会や体験入学が行われます。実際に学校を見て、話を聞き、雰囲気をも自分の目で確かめることは、とても大事な「進路学習」です。

気になる学校をいくつかピックアップしてみる→日程を調べ、家の人と相談して計画を立てる→参加したあとは、よかったところや気になったことを記録しておく。

「行きたい学校を見つけ、その学校を受験できる自分になる」というイメージを、少しずつはっきりさせていきましょう。

### 🚢 未来の自分を思い描こう

少し先の自分を、想像してみてください。入試の日、どんな気持ちで試験会場に向かう自分でいたいですか。卒業式の日、どんな表情で証書を受け取りたいですか。来年4月、新しい制服や新しい環境の中で、どんな自分でスタートを切りたいですか。そのときの自分は、「今の自分の積み重ね」でできています。今日の1ページ、今日の1時間、今日の1つのチャレンジ。そうした小さな積み重ねが、未来の自分につながっていきます。うまくいかない日があっても、その経験もふくめて、決して無駄にはなりません。「まずはやってみること」。やってみないと、自分に何ができるのかも、どこが課題なのかも見えてきません。

### 🚢 夏を終えたとき

夏休みが終わるとき、どんな自分でいたいですか。1・2年の復習をやり切った自分。行きたい学校が前よりはっきりしている自分。「ちゃんとやってきた」と胸を張れる自分。その姿を思い浮かべながら、この夏の一步を踏み出してほしいと思います。

2学期、少し成長した皆さんと会えるのを楽しみにしています。一緒に、進路実現に向けてがんばっていきましょう。